

～ sai ブランドの「ムエージェ」は水際を彩どり、人々を水面へ誘います～

水を渡る

Crosses the waterway.



Gangways



水に佇む

Pauses on the water.



Landing Stage

■水際へのアプローチ施設

人々を安心して水際へ誘う施設です。

水路を渡り、水面へ近づくと、普段と違う景色を眺めることができます。

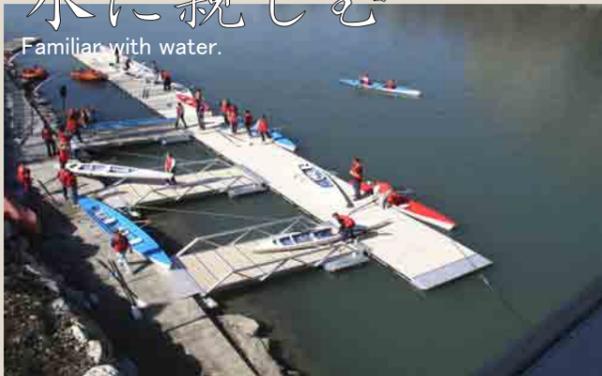
安心感と浮遊感を楽しむことができます。

■用途例

- ・人道橋
- ・水上ステージ
- ・釣り桟橋
- ・観光桟橋
- ・養殖施設

水に親しむ

Familiar with water.



Floating Ramp

■水面へのアプローチ施設

カヌー、カヤック、ディンギー、ボードセーリング、水上バイクなど、各種ウォータースポーツで使用する機材に則した浮力・乾舷の設計を行い、利便性・安全性を高めます。

船を舫う

Moors a boats



Pontoon

漁港や河川でこのような風景を見たことはないでしょうか？
船に乗るのも降りるのも危険で、景観的にも美しくありません。
ムエージェは、安全に船を舫うためのシステムソリューションです。

連絡橋や給水給電設備など、桟橋周辺のオプション機器もご用意しております。



連絡橋



可変階段/連絡橋



給水装置



給電装置



ダブルバース事例（伊東サンライズマリーナ）
CASE-1：弾性係留索により杭のないシンプルな構造に



Xブーム事例（みうら宮川フィッシャリーナ）
CASE-2：Xブームによる安定性の高い浮桟橋



Yブーム事例（NTP マリーナ高浜ポートパーク）
CASE-3：Yブームは廉価仕様の桟橋に

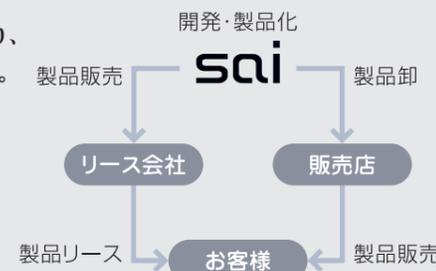


g.u. は、グローイングユニットの略称で、Re-Birthテクノロジーに基づき、設計、製品化された屋外製品です。
「ムエージェ」シリーズは、製品を「動産」として設計することにより、従来「購入」していた製品を「リース」することが可能になりました。
リース期間は10年と長く、10年単位での施設整備計画、資金計画を行うことが可能となります。
公共投資の新たな形態として期待されています。

用途先

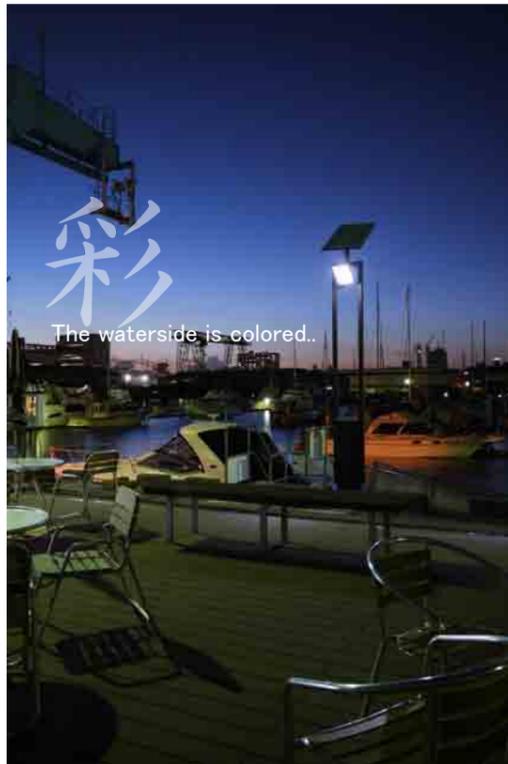
- プレジャーボートの係留施設や釣り桟橋など、受益者より収入のある施設
- PFI事業等、初期投資を抑え、高質な運営が求められる施設
- 集客が求められ、美観やメンテナンスが必要な施設

※リース契約にあたっては、リース会社の与信の必要がございます。
※公共事業に限り、リース期間満了後にご契約いただいている施設を無償譲渡することが可能です。



Facilities invited to waterside.

MUEJJE



■水際には自然エネルギーを
 sai-BRAND では、水際への自然エネルギーの普及を提唱しています。
 ソーラー照明灯、案内板、照明灯付防護柵等、幅広いラインナップを
 ご用意しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



企画・開発

株式会社 **saiブランド**

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 6-11-17 sai ブランドスクエア
 TEL.03-6808-8822 FAX.03-5879-5361
 www.sai-brand.jp

沿岸域でのお問い合わせ

 **株式会社 不動テトラ**

ブロック環境事業本部
 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 7-2 ペンてるビル
 TEL.03-5644-8595 FAX.03-5644-8599

お問い合わせは
 各地域の sai-BRAND ディーラーへ

sai
 — BRAND —

次の時代のランドスケープへ
 水際にも強く、自然と交際していく

TETRA